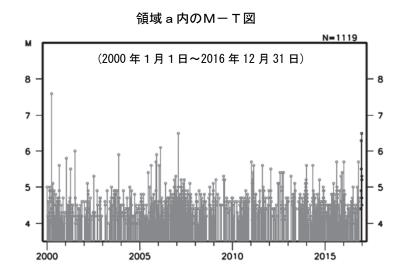
12月14日、22日 マリアナ諸島の地震

マリアナ諸島では、2016 年 12 月 14 日 11 時 01 分に M6.3 (今回の地震①)、22 日 01 時 43 分に M6.5 の地震(今回の地震②)が発生した。地震①の発震機構(米国地質調査所、以下 USGS による CMT 解)は、北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型、地震②の発震機構(USGS による CMT 解)は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

2000年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域 a)では、M6 を超える地震が時々発生している。2000年3月28日の地震(Mw7.6)では、小笠原村父島で最大震度3を観測したほか、東北地方を中心に震度 $2\sim1$ を観測している。

震央分布図 (2000年1月1日~2016年12月31日、 深さ0~700km、M≥4.0) 2016年12月の地震を濃く表示 1000km 500km 今回の地震① 2016年12月14日 M6.3 硫黄島 今回の地震①② の震央位置 2000年3月28日 Mw7.6 左図の範囲 a 今回の地震② 2016年12月22日 M6.52007年1月31日 Mw6. 6 15° N グアム島 8.0 ィリピン海 7.0 0 太平洋 6.0 プレート 5.0 ■■■■プレート境界の位置 ■ プレートの進行方向



プレートの進行方向は、フィリピン海プレートを固定した場合の相対的な方向である。

※本資料中、今回の地震①②のMは気象庁による。震源要素と発震機構は USGS による。その他の地震の Mw 及び発震機構は Global CMT による。プレート境界の位置と進行方向は Bird(2003)*より引用。

^{*}参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, Geochemistry Geophysics Geosystems, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.